

【今年度利用者からの意見抜粋】

技術分野① (A・C)のノートについて、よい点を教えてください。

＜具体的なページ＞

- p1、2 授業のガイダンスに使える  
→オリエンテーションページ（約束等）
- p6～8 材料の特徴をまとめるページ  
→木材の性質など図がわかりやすい。多くの材料の比較ができるのが良い。
- p10～15 設計の構想・製図のページはよい。  
→製作条件や製作目的が書ける点
- p12、13 製図について簡潔にまとめられている。
- p12、39 キャビネット図、等角図の問題はよい。  
→キャビネット図、等角図の書き方がわかりやすい  
→製作図を学習するページは、使いやすいと思っています。自己評価問題
- p14、15 製図用紙をつけているのは、子どもたちがテスト勉強などでも利用できる。  
→製作図がかける製図用紙はありがたい。
- p17 など 課題解決学習に対応したページがあるところ。  
→学習問題、課題、追究、まとめ振り返りが見開きで記入(課題解決学習のシート)  
→のこぎりびき、かんな削りの課題解決学習の流れでの学習カードの形式がよい。  
→けがきの方法、のこぎりの使い方、げんのうの使い方
- p46～52 栽培のページは流れが出来上がっていて有難い。栽培計画、記録をとるページ
- p16、20、30、35、36、37は使いやすい。

- 立体の描き方、材料や道具の使い方などまとめやすい
- キャビネット図や道具などの使い方がわかりやすく整理されておりとても使い勝手がよい
- 材料の特徴や工具の各部の名称など穴埋めの部分を生徒と確認しながら記述できる。
- A・Cともに学習問題、学習課題を設定して授業に臨むページがよい。
- すべての学習題材を扱っているので、ページ数も多く内容が豊富。
- ノートに沿って授業を進めることができる。授業内容に沿っている
- 専科でない先生はこれで授業を進めている。
- 基礎基本がまとめられるようになっている。内容がまとまっている。
- 自己評価問題が多くあり、テスト作成時の参考になってよい
- 穴埋め式でまとめられるところがよい。知識定着に役立ち、テスト問題にも使える。
- 語句の書き込みができるところが多い
- 教科書に準拠している。東書・開隆のどちらでも扱える。
- 図や写真が多くカラフルで見やすい。
- 要点がわかりやすい。生徒にも伝わりやすい。

技術分野② (B・D)のノートについて、よい点を教えてください。

＜具体的なページ＞

- p3 発電方法についてまとめるページは、すべて記入する形式から、重要な単語だけ記入  
→発電所の種類とその長所・短所がわかりやすい。
- p5 照明の比較がしやすい。
- p6 電気回路について簡潔にまとめられている。  
→電気エネルギーの回路図をかく部分が充実している
- p10～11 感電、漏電、トラッキング、たこ足配線の危険に関わる内容が充実している。  
→電気機器の安全な利用については、テストにそのまま出題している。
- p20～ 保守点検でボール盤を扱うことはよい(旧版)。写真も大きなものでよい。
- p24 「評価・活用」にかかわるページもよいと思います。
- p34～35 情報ネットワークのところ使いやすい

- p40 ~ 41 知的財産権や著作権に関する内容が多いので、生徒が目にする機会が増える
- p50 ~ プログラムによる計測・制御のページ。指導しやすいようになっている。
- p53 フローチャート記入のページ
- p60 裏表紙のローマ字表は活用。
- p32、33、36、37、38、39、42、43

- A、Cと比較し、授業展開では扱いやすい。授業内容に沿っている
- A、Cにも共通するが、評価問題が振り返りに適している。
- エネルギー変換について、生徒の生活に即した部分が具体的に書かれているのでよい
- すべての学習題材を扱っているので、ページ数も多く内容が豊富。
- 基本的な項目を押さえるのに十分活用できる
- 道具の使い方等、穴埋め形式でまとめるようにしてあってよい。
- 書き込みながら基本事項を確認できて良い。穴埋めでまとめられるところがよい
- まとめやすいページが多い。記入しやすい
- 教科書に沿って(準拠)活用できるページが多い。
- 図や写真が多く、カラフルで見やすい。
- 内容がまとまっていて見やすい

### 家庭分野のノートについて、よい点を教えてください。

#### <具体的なページ>

- p32 シールを貼るのは具体的で楽しい。
  - 6つの食品群をシールを貼って確認するページなど
  - 生徒には少し抵抗のある栄養素の学習を表やシールを使ってまとめています。
  - 6つの食品群 シールを貼りながら学習できるページ
  - 栄養素のページ。視覚的に入りやすい。
  - 栄養素の種類や働き、食品群の表が見やすい
- p35 ~ 36 食品群や加工食品の分類を学ぶためにシールを貼るページ。
  - 生徒が考えながら分類することができるので活用しやすい。
- p29、31、32
- p27、50
- p56 最新の取扱表示がのっててありがたい。
- p3、4、13、14、15、16、17、21、22、28、30、37、39、40、43、45、49、57、59、60、70

- 実践に基づき、授業での課題解決学習が意識された構成になっているところ。
- 生徒が書き込みやすい。使いやすくまとめやすい。
- シールを貼ることで記入時間が短縮できる。
- どのページも分かりやすくまとめられているので、授業を組み立てやすい。
- 1ページずつ切り取れて、チェックできる点。ミシン目が入っているので、回収・提出が楽
- 1時間で1ページというコンセプトはとても素晴らしい。
- 1時間の授業で扱うのに、ちょうどいい量で使いやすい
- 1冊でカラーで見やすく、シール付きでまとめられていること。
- 穴埋め問題が選択式になっているので、どの生徒も取り組みやすい。
- イラストと穴埋めとシールなどで分かりやすい
- シールなどを用いて、作業的に学習でき、生徒も興味を持って取り組めるところ。
- 選択の表示、食物カードになるのがよい。
- 教科書とリンクし、端的に内容がまとめられている。教科書の単元にあわせて内容が豊富
- 行事食・行動食のページが長野県メインで書かれている。長野県の郷土料理が載っている
- 長野県のことがよく分かる。
- 資料が豊富